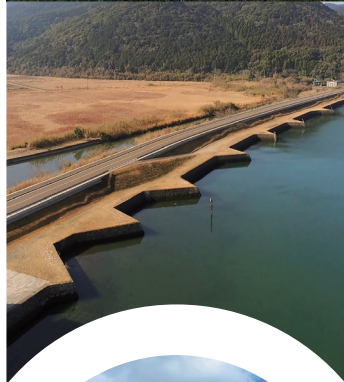


令和5年度

# 事業概要

BUSINESS SUMMARY



川内川は、熊本県の白髪岳を源とし、熊本県・宮崎県・鹿児島県の3県を貫流して薩摩灘に注ぐ、一級河川です。幹川流路延長(河口から水源までの長さ)約137kmは九州で2番目に長く、流域面積(水が流れ込む広さ)1600km<sup>2</sup>は九州では5番目の広さです。

流域は豊かな自然に恵まれ、農業や観光産業、第二次産業など盛んに行われています。



## 地域との連携

### 河川協力団体

自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を河川において、適正・確実に行うことが出来る団体を河川協力団体として指定し、活動の支援を行います。



#### 【ひっ翔べ！奥さつま探険隊】

「泣こかい、翔ぼかい、泣こよっか、ひっ翔べ！」の精神のもと、地域住民や次世代を担う子どもたちに対して、豊かな自然の体験・環境学習、川遊びの安全指導、河川清掃などを実施しています。

#### 【川内川流域連携ネットワーク】

流域懇談会、流域一斉清掃活動等を通じ、河川活動をおこなう住民、自治体、他の民間団体等と連携を図るとともに、水系一体となる活動に取り組んでいます。

#### 【川内川を語りもんそかい】

河川環境の保全や創造、防災、まちづくり、人づくり、河川文化の継承や創造に関わるこうした団体が、行政機関と連携して更なる活動の発展や情報交換を進めていくため、川内川河川事務所を事務局とし、川内川圏域懇談会「川内川を語りもんそかい」を発足させました。



## 総合水系環境整備事業(川内川水系かわまちづくり)

川内川においては、安全な河川利用及び河川を中心とした流域全体の地域活性化等を図ることを目的に「川内川水系かわまちづくり計画」を策定し、平成29年3月に「かわまちづくり」支援制度に登録されました。

当初計画により10地区の整備を推進し、完成した地区では河川の利活用が進んでいるところです。

また、本計画は、地域の「かわまちづくり」の気運がさらに高まったことを受け、令和3年3月に新規箇所4地区、変更箇所1地区を含めた計14箇所の計画として変更登録されました。

今後も豊かな川内川を軸としたかわまちづくり・河川の利活用を推進し、川内川流域一体となり、流域連携の下、地域の活性化、振興を図ります。

令和5年度は、本計画に基づき京町温泉地区(えびの市)、鶴田ダム湖周辺(さつま町)、天辰地区(薩摩川内市)の整備を進めていきます。

### 基本方針

豊かな恵みをもたらす川内川を核(軸)とし、“舟”と“自転車”を特色としたかわまちづくり・河川の利活用を推進し、川内川流域一体かつ連携の下、地域の活性化・振興を図る。

ウォータースポーツ、アクティビティの普及・推進

アウトドア、サイクルツーリズムの普及・推進

地域(観光)資源の活用

自然環境の保全・整備

### 整備予定箇所



⑨ 天辰地区



⑩ 時吉地区



⑪ 鶴田ダム湖周辺



⑬ 阿波溪谷地区



⑭ 京町温泉地区



かわまちロゴマーク

※完成イメージは現時点でのイメージであり、実際とは異なる場合があります。

### 整備後の利活用状況



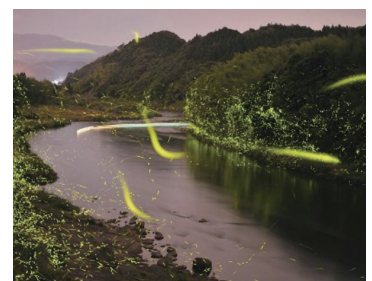
① 向田地区



② 薩摩川内市街部



③ 宮之城屋地・虎居地区



④ さつま町(ホタル)地区



⑥ 曾木の滝周辺



⑦ 轟地区



⑧ 湯田地区



⑫ 湯之尾地区

川内川は昭和47年7月に水防警報の指定河川になりました。水防警報は、水防法に基づき、川内川河川事務所から水防管理団体の水防活動に対して、待機、準備、出動などを発令するもので関係機関に通知します。水防警報は、河川ごとにあらかじめ決めておいた水位観測所(水防警報対象観測所)の水位に対して、水防活動の目安となる水位を決めておき、川の水かさその水位あるいは水位近くまで上昇すると発令されます。

	住民が取るべき行動	行動を促す情報
<b>レベル5</b> <b>氾濫の発生=レベル5</b> 堤防の決壊などにより、氾濫した時点でレベル5となります。	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ※1
<b>レベル4</b> <b>氾濫危険水位</b> レベル4 市町村長による避難勧告等の発令判断の目安であり、住民の避難判断の参考となる水位。	危険な場所から 全員避難	避難指示 (注)
<b>レベル3</b> <b>避難判断水位</b> レベル3 市町村長による避難準備情報の発令判断の目安であり、住民の氾濫に関する情報への注意喚起になる水位。	危険な場所から 高齢者等は避難 ※2	高齢者等避難
<b>レベル2</b> <b>氾濫注意水位</b> レベル2 のり崩れ、洗掘、漏水などの災害が発生する危険性がある水位。水防団が出動して河川の警戒にあたる水位。	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
<b>レベル1</b> <b>水防団待機水位</b> レベル1 水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位。	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

水位に応じた危険度レベル



※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない  
 ※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて、普段の行動を見合わせ始めた時危険を感じたら自主的に避難するタイミングである  
 (注) 避難指示は、現行の避難勧告のタイミングで発令する

防災に関する情報は、川内川河川事務所のホームページから入手できます。

## 川内川リアルタイム防災情報 早よ見やん川内川 見て触って大雨に備えよう!

川内川に特化したサイトです。まずはこちらからご覧ください。

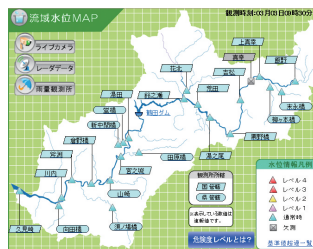
### パソコンからアクセス



<http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

### 防災リアルタイム情報

- 実況レーダ
- 雨量
- 水位
- ライブカメラ



川内川の様々な情報をリアルタイムで閲覧できます。

- 薩摩川内市
- さつま町
- 伊佐市
- 湧水町
- えびの市



### スマートフォンからアクセス



<http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/bousai/sp/>

### 防災リアルタイム情報

- レーダ雨量情報
- ダム情報
- 水位情報
- 河川映像
- 雨量情報
- 警報・予報・お知らせ

川の防災情報サイト

川内川河川事務所  
早よ見やん川内川



# 川の防災情報

ご自宅の近くなど、さらに詳しく水位情報を見たいときにご利用下さい。  
降水量や河川の水位情報、  
河川カメラの映像等が確認できます。



<https://www.river.go.jp/index>



国土交通省  
川の防災情報  
スマホ版



国土交通省  
English  
川の防災情報  
TRAIL ver.)

# 水害リスクライン

河川の上流から下流まで連続的に地先毎の洪水危険度を把握できます。  
概ね、200m毎に危険度を表示しています。



<https://frrl.river.go.jp>

## 川内川流域における水防災教育の推進

自然災害から命を守るためには、幼少期からの防災教育が重要であることから国土交通省川内川河川事務所では、地域防災力向上の一環として学校教育現場における防災教育の支援に取り組んでいるところです。

川内川水防災河川学習プログラムとは、行政・教育現場・大学が連携し、水害等の危険な状況を認識でき、避難行動ができる人材を育成し地域防災力の向上を図るため、小学生を対象とした学校教育の中で防災教育を行うための教材で、平成25年度に開発しました。なお、令和4年度に新たな学習指導要領に基づき作成した改訂版を作成し配布しております。令和5年度は、川内川流域内の各小学校で活用して頂くための普及活動をさらに進めていきます。



さつま町：盈進小

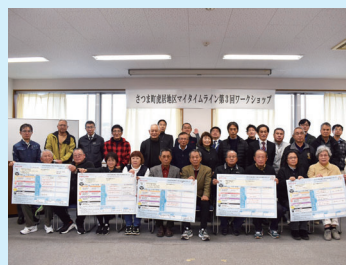


薩摩川内市：高来小

## 川内川の氾濫に備えて、マイ・タイムラインを考えましょう

マイタイムラインとは、台風の接近等によって、河川水位が上昇する時に、住民一人ひとりの家族構成や生活環境に合わせて、「どのタイミングで」・「どう行動するのか」をあらかじめ時系列で整理した自分自身の防災行動計画です。

3回のワークショップでは、公民会と個人(自助・共助)を兼ね備えたマイ・タイムラインを作成しました。



さつま町マイ・タイムライン  
〇〇公民会

住所 〇〇〇〇

川内川の氾濫に備えて、早めに川内川が氾濫した場合の浸水深は、最大〇〇

事前準備	事前準備	事前準備
<b>レベル1</b> 大雨・洪水注意警報(黄) 氾濫注意水位(黄)	・今後の大雨に関する注意喚起 ・避難所開設準備	・避難所開設準備 ・避難所開設準備
<b>レベル2</b> 大雨・洪水注意警報(黄) 緊急氾濫注意水位(黄)	・避難所開設及び情報提供 ・避難所等避難の見合	・避難所開設及び情報提供 ・避難所等避難の見合
<b>レベル3</b> 緊急氾濫注意警報(黄) 緊急氾濫注意水位(黄)	・避難所開設の発令	・避難所開設の発令
<b>レベル4</b> 大雨特別警報(黄) 緊急氾濫特別警報(黄)	・緊急安全確保の発令	・緊急安全確保の発令

【避難について】  
 避難先を決めない  
 一歩も踏み出さず避難先へ避難  
 避難先を決めずに避難先へ避難  
 避難先を決めずに避難先へ避難  
 避難先を決めずに避難先へ避難

あなたや家族がすること

- ・バトールに出た時、急傾斜地点検
- ・各内水面の裏除け所、下水路をチェック
- ・気象情報、水位情報を放送する

公民会がすること

- ・NHKのデータ放送でお互いに確認する
- ・天：公民会 審：自分で判断する
- ・住民全員入浴用の呼びかけを放送する
- ・避難所開設のためのバトール出発(一般公民会)
- ・避難所の最終確認
- ・公民会 会長 〇〇〇
- ・地域づくり課 〇〇〇

マイ・タイムライン活用方法

いつ どこで どのように

各委員・各会合で 各委員・各会合で 公民会長が説明する

実際に使用したチェックシート  
各防災情報に応じた「地域がすること」・「自分・家族がすること」  
パーツをマイタイムライン様式に貼った。

# 令和5年度 事業概要

川内川における令和5年度事業計画を紹介します。  
～川内川水系流域治水プロジェクト～

BUSINESS SUMMARY

## 薩摩川内市街部改修事業（①大小路地区（完成）・②天辰第二地区）

薩摩川内市街部の治水安全度向上のため、平成5年度より中郷地区、瀬口地区、天辰第一地区の引堤事業や、向田地区、宮内地区の堤防の質的整備を実施しており、大小路地区は令和2年度に堤防完成と旧堤防の撤去が完了、令和3年度には環境整備事業による高水敷整備が完了しました。

天辰第二地区の引堤事業は、平成29年度より着手しており、令和5年度においても、引き続き薩摩川内市によるまちづくり（区画整理事業）と連携調整しながら整備を推進します。



大小路地区（完成）



天辰第二地区（工事中）

## 高潮対策事業（③船間島地区（完成）・④久見崎地区）

川内川河口に位置する船間島、久見崎地区では高潮対策としての堤防の高さが不足していることから、令和元年度より着手しており、令和3年度に船間島地区が完成しました。

令和5年度は久見崎地区の既設水門の改築及び堤防の嵩上げ等を実施することで安全性の向上を図ります。



船間島地区（完成）

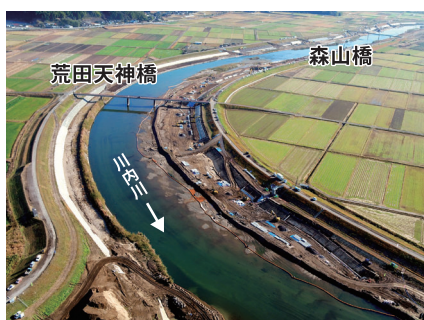


久見崎水門の改築

高潮対策実施箇所

## 河道掘削事業（⑤菱刈地区・⑥羽月川）

川内川本川菱刈地区及び支川羽月川では、洪水による浸水被害の軽減を図るため、河道掘削事業に着手しており、令和5年度も引き続き河道掘削工事等を実施し、治水安全度の向上を図ります。



菱刈地区



羽月川

## 河道掘削事業（⑦栗野地区）

川内川栗野地区では、洪水による浸水被害の軽減を図るため、令和3年度より河道掘削工事に着手しており、令和5年度も引き続き河道掘削工事等を実施し、治水安全度の向上を図ります。



恒次地区

## 河床低下対策（⑧えびの地区）

川内川上流のえびの地区は、過去より河床低下が進んでおり、河床低下により護岸や堤防、床固め等の河川管理施設への影響が懸念されています。

平成24年度より河床低下対策として河床に巨石等を敷並べる工事に着手しており、令和5年度も引き続き河床低下対策工事を実施します。



えびの地区

近景

## 維持修繕工事及び河川工作物応急対策関連事業

令和5年度工事は、河川管理施設の老朽化に伴う修繕を実施し、機能維持を図ります。また、薩摩川内市をはじめとする国管理区間において、堤防点検のための堤防除草等を実施します。



真幸堰



河川巡視の状況

### 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について

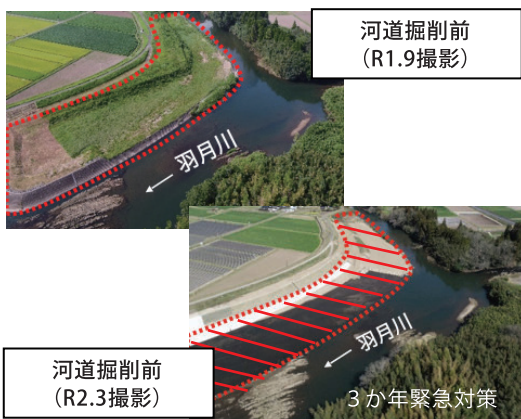
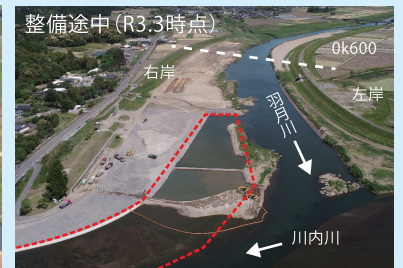
気候変動に伴い激甚化・頻発化する気象災害等に対応するため、平成30年度～令和2年度に「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に取り組み、河道掘削や堤防整備、樹木伐採等を集中的に実施して参りました。

令和3年度より、更に国土強靱化対策を加速化するため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を実施しています。令和5年度においても、これまで実施してきた河道掘削や堤防整備、樹木伐採等とともにインフラの老朽化対策等の集中的な修繕対策も実施することで、国土強靱化対策を更に加速させて参ります。

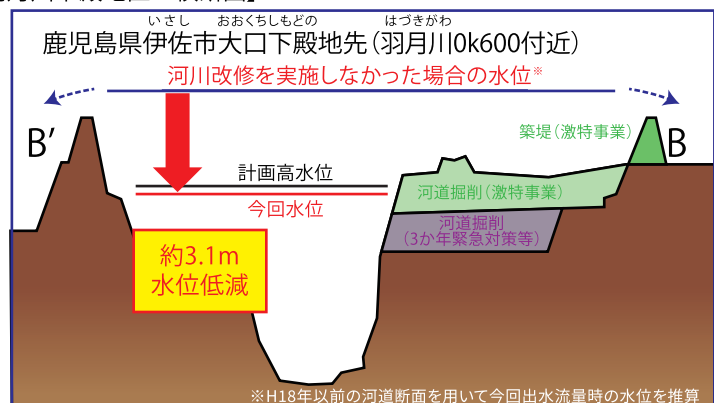
### 川内川水系羽月川での国土強靱化対策の効果

川内川水系羽月川沿いでは、平成18年7月洪水により70戸の浸水被害が発生したことから、集中的に再度災害防止対策(堤防整備等)を実施。更に、平成30年度より防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策による河道掘削を実施しました。

令和3年7月出水では、流域内の各雨量観測所において戦後最大の洪水被害をもたらした平成18年7月洪水に匹敵する12時間雨量・24時間雨量を観測したものの、各観測所の水位は平成18年7月洪水を下回る水位を記録しました。また、これまでの整備により、平成18年7月洪水で溢水した下殿地先で約3.1mの水位を低減させたと推算され、家屋等の浸水被害を防ぎました。



### 【羽月川下殿地区 横断面図】



# 事務所所在地

## 川内川河川事務所

〒895-0075

鹿児島県薩摩川内市東大小路町20番2号

TEL (0996) 22-3271 (代)

FAX (0996) 22-6907 (代)



## 川内出張所

〒895-0011

鹿児島県薩摩川内市天辰町814

TEL (0996) 20-2517

FAX (0996) 20-3308



### 川内出張所の管理区間

<b>川内川本川</b>	左岸 0/100~28/900 右岸 -1/500~27/200	薩摩川内市内を流れる川内川の全区間
<b>支川八間川</b>	左右岸 0/000~0/600	薩摩川内市高江町内の川内川合流点から飯屋橋付近まで
<b>支川隈之城川</b>	左右岸 0/000~2/000	薩摩川内市西開間町内の川内川合流点から同市隈之城町内のJR鹿児島本線隈之城橋梁付近まで
<b>支川樋渡川</b>	左右岸 0/000~1/300	薩摩川内市東郷町内の川内川合流点から樋渡第二樋付近まで

## 宮之城出張所

〒895-1811

鹿児島県薩摩郡さつま町虎居868-1

TEL (0996) 53-1756

FAX (0996) 53-1790



### 宮之城出張所の管理区間

<b>川内川本川</b>	左岸 28/900~50/300 右岸 27/200~50/300	薩摩川内市と薩摩郡さつま町の境界から鶴田ダムより約1 km下流地点まで
--------------	--	-------------------------------------

## 菱刈出張所

〒895-2812

鹿児島県伊佐市菱刈川南78-1

TEL (0995) 26-2459

FAX (0995) 26-2860



### 菱刈出張所の管理区間

<b>川内川本川</b>	左右岸 63/800~99/640	伊佐市曾木の滝付近からえびの市境界まで
<b>支川羽月川</b>	左右岸 0/000~7/500	伊佐市大口下殿地内の川内川合流点から同市大口グラウンド橋付近まで
<b>支川綿打川</b>	左右岸 0/000~0/800	始良郡湧水町米永地内の川内川合流点から坂本下橋付近まで

## 京町出張所

〒889-4151

宮崎県えびの市大字向江1008-9

TEL (0984) 37-1151

FAX (0984) 37-2974



### 京町出張所の管理区間

<b>川内川本川</b>	左右岸 99/640~116/600	湧水町とえびの市の境界からえびの市内麓橋上流約600m付近まで
<b>支川長江川</b>	左右岸 0/000~1/600	えびの市湯田地内の川内川合流点から同市栗下 JR吉都線 長江川橋梁付近まで

※河川の下流に向かって左側の岸が左岸、右側の岸が右岸です。区間表記については、本川の0/000を河口部、支川の0/000を本川との合流点とし、そこからどのくらいの距離にあたるかを示しています。例えば、「本川 左岸 28/900」との表記は、川内川の本川河口部から28km900mさかのぼった地点までの左岸」を意味しています。



国土交通省九州地方整備局  
川内川河川事務所

■総務課 TEL:0996-22-3271 FAX:0996-22-6907 ■施設管理課 TEL:0996-22-3287 FAX:0996-22-3808  
 ■経理課 TEL:0996-22-3272 FAX:0996-22-6907 ■流域治水課 TEL:0996-22-3359 FAX:0996-25-0862  
 ■用地課 TEL:0996-22-3201 FAX:0996-22-6907 ■管理課 TEL:0996-22-3430 FAX:0996-22-3808  
 ■工務課 TEL:0996-22-3520 FAX:0996-25-0862 ■防災情報室 TEL:0996-22-3273 FAX:0996-22-6826